

あいち重点政策ファイル330プラス1

ロードマップの2019年度～2020年度の主な取組

《概要版》

※ 項目の文末に（ ）書きで付記した年度は、各取組の実施時期を示します。なお、2018年度以前からの継続事業については、年度の記載を省略しています。

※ 項目の末尾に（★）と記載した事業は、新型コロナウイルス感染症対策関連事業です。

◎ジブリパークを2022年に実現

- 1 2005年愛知万博の理念「自然の叡智」～人、いきもの、地球に対する「愛」を継承し、その魅力を高め、子どもから大人まで広く国内外からの来園者に楽しんでもらえる公園として整備。国内外で愛されてきたスタジオジブリ作品を将来にわたって伝え残していく。
 - ・基本方針のとりまとめ、愛知県・スタジオジブリ・中日新聞社の三者で基本合意書を締結（2019）
 - ・ジブリパーク整備の概算事業費、想定来場者数、経済波及効果を公表（2019）
 - ・愛・地球博記念公園における、スタジオジブリ作品の世界観を表現したジブリパークの整備推進（青春の丘エリア、ジブリの大倉庫エリア、どんどこ森エリアの整備工事及び展示・演示計画検討、もののけの里エリア、魔女の谷エリアの実施設計）（2019、2020）
 - ・ジブリパーク整備と連携した愛・地球博記念公園施設（公園北口周辺、休憩所、園路・広場、供給処理施設、駐車場等）の整備・改修に係る調査、設計及び工事（2019、2020）
 - ・公園周辺道路（県道力石名古屋線等）の交差点周辺における車線追加や右左折車線の延伸など渋滞対策の推進（2019、2020）

1. 「リニア大交流圏」の形成

～首都圏・中京圏で5千万人のメガリージョンを

- 3 新東名高速道路の6車線化や、三遠南信自動車道、名古屋環状2号線、名豊道路、西知多道路、名岐道路、浜松三ヶ日・豊橋道路、一宮西港道路、名古屋三河道路、名浜道路等、高速道路網の整備促進
 - ・新東名高速道路の6車線化、三遠南信自動車道の未開通区間、名古屋環状2号線、名豊道路の早期整備に向けた国等への要望
 - ・西知多道路の未事業化区間の早期事業化、事業化区間の早期整備の国への要望
 - ・名岐道路、浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）、一宮西港道路、名古屋三河道路、名浜道路の具体化に向けた国への要望並びに調査・検討
- 6 名古屋港、三河港、衣浦港の機能強化及び「愛知県港湾物流ビジョン」に基づく、三港連携による国際競争力強化

【名古屋港】

- ・飛島ふ頭、金城ふ頭の岸壁等、浚渫土砂の新たな処分場の整備など、「国際産業戦略港湾」として必要な機能の強化

【三河港】

- ・神野西地区ふ頭用地の整備やガントリークレーンの耐震化、蒲郡地区の岸壁の整備、御津地区ふ頭用地整備など、港湾施設の整備

【衣浦港】

- ・中央ふ頭西地区ふ頭用地の整備や中央ふ頭西 6 号岸壁の改良など、港湾施設の整備

【名古屋港・三河港・衣浦港】

- ・「愛知県港湾物流ビジョン」に基づく、モノづくり産業を支える港湾物流機能の強化に向けた連携の推進

11 リニア中央新幹線の整備促進や名古屋駅から鉄道による 40 分交通圏の拡大、名古屋駅と中部国際空港、豊田市の速達化

- ・リニア中央新幹線建設促進期成同盟会（全国・県）による早期全線整備に向けた国等への働きかけや、愛知県内の用地取得に関する取組の推進など、リニア中央新幹線の整備促進
- ・鉄道ネットワークの充実・強化に関する方策案の具体化検討の実施など、リニアを見据えた鉄道ネットワークの充実・強化
- ・名鉄名古屋本線知立駅周辺の立体交差化の推進

12 名古屋駅スーパーターミナル化の推進（乗換利便性の向上等）、名古屋高速道路と名古屋駅の直結推進

- ・名古屋市が行うわかりやすい乗換空間の形成等に関する検討調査に対する支援や名古屋駅周辺まちづくり構想に基づく取組の促進など、民間事業者や名古屋市等と連携した取組の推進
- ・黄金出入口、新洲崎 JCT 出入口、栄出入口、西渡り線等の計画の推進など、名古屋駅への高速アクセス向上と名古屋高速道路ネットワーク全体の充実

13 中部国際空港の戦略的整備 ～二本目滑走路（完全 24 時間化）、LCC ターミナル、国際展示場、フライト・オブ・ドリームズ、水素ステーション、FC フォークリフト等による活性化、エアポートセールスの戦略的实施、航空ネットワークの充実、常滑港におけるクルーズ船係留施設の検討整備等～

- ・中部国際空港の二本目滑走路を始めとする機能強化の早期実現に向けた、中部国際空港二本目滑走路建設促進期成同盟会による国等への働きかけ
- ・重点路線や LCC 拠点化に対する支援など、アウトバウンドの促進
- ・中部国際空港に本拠地を置く航空運送事業者の事務所賃料を支援（2020）（★）
- ・愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」（延床面積 9 万㎡）の整備（2019）・運営（2019、2020）
- ・セントレア水素社会形成 WG 等を中心とした水素ステーション・FC フォークリフト等の導入促進による中部国際空港の活性化
- ・常滑港におけるクルーズ船係留施設の検討・整備（2019）、常滑港へのクルーズ船誘致活動の推進（2020）

15 愛知の住みやすさの首都圏等への発信

- ・パンフレット・ウェブページ・SNS による情報発信、学生・若年女性・ファミリー層向け民間情報サイトへの広告掲載、東京圏在住若年女性を対象とした懇談会の開催など、愛知の住みやすさの発信

2. 「産業首都あいち」

16 愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」(延床面積9万㎡)の整備(2019年8月開業)と国際的なMICEの誘致、官民連携による新たな展示会需要の創出、国際観光都市を目指した取組

- ・愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」(延床面積9万㎡)の整備(2019)・運営(2019、2020)
- ・GL eventsとの連携による新たな国際産業展の立ち上げ検討(2019、2020)
- ・県内観光資源を県内外にPRする観光・産業・物産フェアの開催(2019、2020)
- ・「愛知・名古屋MICE推進協議会」によるMICE誘致の取組の推進や「Heart of JAPAN ~ Technology & Tradition」を掲げた海外MICEプロモーションの展開など、地域一丸となったMICE誘致
- ・MICEを核とした国際観光都市の実現のため、機能整備の具体化に向けた検討の実施

17 スタートアップ・エコシステムの形成 ～スタートアップ支援拠点・ファンドの検討・整備等～

- ・内閣府「スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市」に認定、拠点形成計画の推進(2020)
- ・スタートアップ支援拠点「ステーションAi」の整備推進、早期支援拠点の設置・運営など、スタートアップ・エコシステムの形成推進(2019、2020)
- ・県内スタートアップ創出のための起業支援金の支給及び伴走支援(2019、2020)、首都圏スタートアップと県内企業の連携促進(2019、2020)、人材の発掘、起業家としての養成、スタートアップ等に対する個別の短期集中支援及び資金獲得・事業提携等への支援、大学生等を対象としたビジネスモデルプランコンテストの開催及びハンズオン支援(2020)など、スタートアップに対する支援

18 グローバルなコラボレーションを通じたオープン・イノベーション環境の創出

- ・テキサス大学オースティン校、シンガポール国立大学(2020)、フランスの支援機関(2020)、中国・清華大学(2020)等との連携事業を実施
- ・県・名古屋市・県市中小企業支援機関とコンソーシアムを構築し、県内スタートアップ等の海外展開支援、海外スタートアップの県内企業との連携支援を実施(2020)

23 国際会議・国際大会の招致に必須となる大規模なホテルの誘致

- ・名古屋市と連携し、補助制度を創設(2020)
- ・ホテル事業者等に対する高級ホテルの整備を促すための働きかけ(2020)

24 「あいち自動車産業イノベーションプラン」による世界一の集積・自動車産業のイノベーションの加速を支援、CASEへの対応

- ・新事業展開、企業間連携に関するセミナーや次世代自動車先端技術研修の開催、自動運転に係る新事業・新ビジネスの創出を支援する「あいち自動運転推進コンソーシアム」及び「ワーキンググループ」の運営、中小企業向けワークショップの開催など、「あいち自動車産業イノベーションプラン」の推進
- 25 豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業をはじめ R&D の拠点整備**
- ・豊田・岡崎地区研究開発施設用地における東工区・西工区の引渡し
 - ・国道 301 号など、豊田・岡崎地区研究開発施設へのアクセス道路の整備推進
- 26 次世代自動車の開発・生産・普及の各面における世界一の拠点化、水素ステーション・充電インフラ整備等**
- ・水素ステーションの整備・運営に対する補助、燃料電池フォークリフトの導入に対する補助の実施など、水素ステーション・充電インフラの整備促進
 - ・EV・PHV・FCV について、登録年度の月割分及び翌年度から 5 年度分の自動車税の課税を免除するなど、EV・PHV・FCV の普及促進
- 27 自動運転の実証実験の推進、自動運転移動サービスの社会実装**
- ・国家戦略特区における自動運転等の近未来技術実証のための制度整備に向けた継続提案の実施、自動運転を活用した新たな移動サービスの実現に向けた実証実験及び事業モデルの分析・検証等の実施、民間事業者の実証実験の円滑な実施を支援するための「あいち自動運転ワンストップセンター」の運営など、近未来技術の実証を推進
- 29 国際戦略総合特区「アジア No. 1 航空宇宙産業クラスター形成特区」の推進による一層の集積強化、世界三大拠点の実現**
- ・特区の区域の追加や、特区制度における規制の特例措置、税制・金融上の支援措置の活用など、総合特区制度の活用及び新たな総合特区計画の作成
 - ・産学行政で構成する「あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム」による販路開拓支援
- 30 航空宇宙産業の国際競争力強化に向けた人材育成の推進、サプライチェーン強化、航空機装備品の国産化に向けた支援推進**
- ・県立小牧工業高校への航空産業科の設置（2019）、高度人材育成講座の開発（2020）、製造人材育成研修の開催、製造技能者育成支援、工業高校生等向けインターンシップ等の開催など、人材育成・確保の支援
 - ・航空宇宙産業の動向やニーズ等に関するセミナー・シンポジウムの開催など、航空宇宙産業のマッチング支援と宇宙産業への参入促進
- 33 産学行政の連携によるあいちロボット産業クラスター推進協議会の設置による日本一のロボット産業拠点化**
- ・「製造・物流等分野」、「医療・介護等分野」、「無人飛行ロボット」のワーキンググループにおける開発・実用化・普及の促進など、「あいちロボット産業クラスター推進協議会」を核としたロボット産業の推進
 - ・無人飛行ロボットの社会実装モデルの作成、介護リハビリロボットの社会実装に向けた支援体制構築など、近未来技術の実証・社会実装の推進
- 34 産業用ロボットに加えてサービス分野でのロボットの社会実装・普及の推進（医**

療、介護・福祉、家事支援、無人飛行ロボット、レスキュー、ゲーム/エンターテイメント等)

- ・「あいちサービスロボット実用化支援センター」の運営など、介護・生活支援等のサービスロボットの実用化の推進
 - ・「産業空洞化対策減税基金」を原資とした補助制度によるサービスロボットの研究開発・実証実験への支援や、実証実験・デモンストレーションの実施など、サービスロボットの社会実装に向けた支援
- 35 **日本初開催となるワールドロボットサミットを2020年10月に愛知県国際展示場で開催、大会レガシーの継承、及びロボカップアジアパシフィック大会の同時開催**
- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響により2021年度に開催延期
 - ・大会開催計画の策定、展示会への出展、県内チームへの活動支援など、ワールドロボットサミット及びロボカップアジアパシフィック大会の開催準備
- 37 **データ利活用を可能とするデータ社会「Society 5.0」の実現**
- ・次期ICTプランの策定(2020)など、官民データ活用の推進
 - ・スマート技術導入・活用人材の育成支援、IoT推進アドバイザーボードや活用セミナーの開催、活用相談窓口の設置及び現場改善支援(2020)、マッチング支援など、IoT・産業用ロボットの活用促進
- 47 **産業空洞化対策減税基金に基づく企業立地、研究開発等への支援**
- ・「産業空洞化対策減税基金」を原資とした補助制度による、企業立地・研究開発・実証実験の支援
 - ・企業立地42件、研究開発・実証実験83件、サービスロボット実用化7件を採択(2019)
- 50 **愛知県中小企業振興基本条例に基づく総合的な中小・小規模企業者の支援**
- ・アンケート調査や企業訪問による中小企業のニーズの把握や関係機関との連携など、愛知県中小企業振興基本条例に基づく中小企業支援の実施
 - ・地域産業資源等を活用した新製品(商品)の開発、販路拡大等の新事業展開など、あいち中小企業応援ファンドによる中小・小規模企業の支援
 - ・経営革新計画の策定促進や小規模事業者の経営革新に対する支援など、中小・小規模企業者の経営革新の促進
 - ・新サービス・新商品の開発及び販路拡大に対する補助(2020)(★)
- 51 **事業承継支援の強化**
- ・事業承継コーディネーター等の配置、事業承継診断の実施、事業承継セミナーや後継者育成塾の開催、制度融資「再生・事業承継支援資金」の金利の引下げなど、「あいち事業承継ネットワーク」による事業承継の支援
- 55 **商店街の集客力向上・販売力向上・体質強化等の支援、商店街情報の発信強化**
- ・あいち商店街活性化プラン2016-2020の推進、次期愛知県商店街活性化プランの策定(2020)、げんき商店街推進事業費補助金制度と商業振興事業費補助金制度の拡充(2020)(★)、商店街活性化アドバイザーの派遣支援や商店街マネージャーの配置支援、クラウドファンディングの活用による商品券等の販売促進(2020)(★)など、商店街の活性化の促進

3. 農林水産業の振興

- 65 **あいち型産地パワーアップ事業等を活用した産地における生産力の強化**
- ・あいち型産地パワーアップ事業を活用した生産施設等の整備や既存施設の改修、産地パワーアップ事業等を活用した低コスト耐候性ハウスや共同利用施設の整備等の支援など、産地の戦略等に基づく生産性向上の取組の支援
- 66 **生産性を高める ICT や AI 等を活用した新技術の導入推進等、スマート農業の確立と普及**
- ・ICT や AI 等を活用した農業生産技術の開発やスマート農業技術の導入検討と現場実証など、新技術の導入推進
- 68 **農福連携や国家戦略特区などの活用による人材の円滑な確保**
- ・農福連携相談窓口、農福連携協議会の運営など、農福連携の推進（2019、2020）
 - ・国家戦略特区の活用と適正受入管理協議会の運営、特定機関及び派遣先に対する現地調査の実施、改正出入国管理法による受け入れ制度（在留資格「特定技能」）の情報収集など、農業支援外国人の受け入れによる担い手の確保
- 69 **名古屋コーチンの生産体制強化など、地域ぐるみでの高収益型農業の実現**
- ・畜産総合センター種鶏場の移転整備（2022年度竣工予定）など、名古屋コーチンの生産体制強化
 - ・畜産クラスター協議会の活動支援による生産基盤の強化など、地域ぐるみでの高収益型農業の実現
- 73 **農林水産業国際競争力強化センターを中心とした農林水産物等の輸出促進、特に成長著しい東南アジアへの農林水産物輸出強化**
- ・国内での食品展示会への出展や海外での食品展示商談会等のフォローアップによる海外市場の獲得
 - ・農林漁業者等への情報提供や輸出事業者ネットワークへの情報発信など、輸出に取り組む関係者への情報提供
 - ・輸出先国の市場変化に対応した施設整備を行う食品製造事業者等への支援（2020）（★）
 - ・あいちの農林水産物輸出促進会議の開催、海外バイヤーが参加する花き商談会への出展（2019）など、関係機関が連携した取組の推進
- 74 **日本一の生産額を誇る花きの需要拡大など花の王国あいちの推進、フラワーバレンタインなど県内消費、首都圏消費の拡大策の展開**
- ・「あいちの花マルシェ 2020」の開催やフラワーバレンタインプロモーションの実施など、花と緑のイベントの開催
 - ・花きの利活用に取り組む農業者の支援（2020）（★）や公共施設等における花きの活用拡大支援（2020）（★）など、県産花きの新たな需要を拡大する取組の推進
 - ・「今月のあいちの花」の展示やスポーツシーン等での花き活用推進、「食と花の街道」に認定など、花いっぱい県民運動の推進

75 いいともあいち運動の展開や、学校給食等における県産農林水産物の活用、ネットを使った情報発信など地産地消の推進

- ・ SNS の活用による農林水産物の PR、通販サイトを活用した県産農林水産物の販路拡大 (2020) (★)
- ・ 「愛知を食べる学校給食の日」の実施や「わが家の愛であ朝ごはんコンテスト」の開催など、学校給食等における地産地消の推進
- ・ 県産牛肉や名古屋コーチンを学校給食に提供することによる生産者支援 (2020) (★)

77 第 70 回全国植樹祭の開催 (2019 年)、レガシー継承

- ・ 第 70 回全国植樹祭の開催 (2019 年 6 月 2 日開催、テーマ：木に託す もり・まち・人のあす・未来、メイン会場：愛知県森林公園) (2019)
- ・ 全国植樹祭 1 周年記念行事の開催 (2020)
- ・ 全国植樹祭の開催理念を継承した県産木材の利用促進や森と緑づくりへの理解を深めるための事業の実施、森林公園の利活用の推進など、レガシーの継承 (2019、2020)

4. 「人が輝くあいち」

88 「高等学校将来ビジョン」に基づく魅力ある高等学校づくり

- ・ 時代の変化や生徒のニーズに対応した県立高等学校づくりの推進 (総合学科への改編 (知立 (2019)、豊橋西 (2020))、専門学科の学科改編 (小牧工業、名南工業、刈谷北 (2019)、豊橋工業 (2020))、コース制の設置・改編 (中村、東浦 (2019))、専攻科の学科改編 (瀬戸窯業 (2020))、新城有教館高校の開校 (2019) 等)

94 県・市共同で名古屋市科学館に、ノーベル賞受賞者顕彰施設のオープン (2021 年)

- ・ 愛知県・名古屋市共同で名古屋市科学館サイエンスホールにノーベル賞受賞者顕彰施設をオープン (2020)

97 外部人材の活用による複雑化・多様化する教育課題への対応 (いじめ・不登校問題等への対応・根絶等) ～スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー・外国人生徒教育支援員・部活動総合指導員など～

- ・ スクールカウンセラー及びスーパーバイザーの配置、スクールソーシャルワーカーの配置・設置補助、24 時間いじめ等電話相談の運用など、相談体制の充実
- ・ 外国人生徒等教育支援員や就労アドバイザーの配置、小型通訳機の配備など、県立学校における外国人幼児児童生徒への支援
- ・ 部活動指導員の配置・配置補助など、部活動指導に関わる教員の負担の軽減

100 県立学校における教育環境の改善

- ・ トイレ環境の改善 (2023 年度までの 5 年間で、県立学校の普通教室棟・管理棟の全トイレの湿式床の乾式化、便器の洋式化)
- ・ 特別支援学校の空調整備 (普通教室は 2019 年夏までに、特別教室は 2020 年夏までに供用開始)
- ・ 県立学校施設長寿命化計画 (第 1 期計画 2019 年～2029 年) に基づく改修工事の

計画的な実施

- ・2023年度までに県立学校の普通教室棟・管理棟の全トイレ環境を改善
- ・2020年夏までに全ての特別支援学校の空調を整備
- ・高等学校の空調整備及び夏季休業期間中の授業日における空調利用の確保（2020）（★）
- ・GIGAスクール構想による県立学校の校内情報通信ネットワーク整備及び児童生徒用端末整備（2020）
- ・民間のオンライン学習支援サービスの導入など、児童生徒の教育機会の確保（2020）（★）

107 あいち女性輝きカンパニーの認証などを通じた、女性の活躍に向けた企業等の意識改革の促進や取組への支援（女性の活躍促進コーディネーターによる企業支援、あいち女性の活躍プロモーションリーダーによる中小企業支援、あいち女性の活躍促進会議の開催、女性の活躍促進宣言の募集、あいちウーマノミクス研究会の開催、あいち女性の活躍促進サミットの開催など）

- ・あいち女性の活躍促進会議、女性の活躍促進サミットの開催、あいち女性輝きカンパニーの認証、女性の活躍に取り組む中小企業の情報発信（2019）、女性の活躍推進のための行動計画策定支援（2020）、女性管理職比率の向上推進（2020）など、あいち女性の活躍促進プロジェクトの推進
- ・あいち・ウーマノミクス研究会や女性起業支援セミナーの開催、女性起業家の事業拡大を支援するプログラムの実施など、女性が活躍するための産業の振興

111 あいち子育て女性再就職サポートセンターを生かした女性の再就職に対する支援の強化

- ・あいち子育て女性再就職サポートセンター（ママ・ジョブ・あいち）の運営、出張相談等の実施など、出産・育児等で離職した女性の再就職の支援

113 仕事と育児の両立を促進する保育環境の充実（病児・病後児保育などを含む、多様な保育サービスの充実）

- ・幼児教育・保育施設への施設型給付や、家庭的保育、小規模保育、事業所内保育施設等の地域型保育への給付、認可外保育施設等への施設等利用給付など、教育・保育の量の充実
- ・病児・病後児預かり、病児・病後児保育施設の整備、延長保育に対する助成など、多様なニーズに対応した保育サービスの拡充

114 男性のワーク・ライフ・バランス確保の促進、育児休暇取得の推奨・促進など、男性の育児参加の促進（イクメン・イクボスの普及拡大）

- ・あいちイクメン・イクボス応援会議や応援サイトの運営など、イクメン・イクボスの普及拡大
- ・育児参加支援策「イクメンサポート」の実施などによる県庁男性職員の育児参加支援や時差勤務の拡充検討、モバイルワーク及び在宅勤務の試行実施などによる県庁職員の多様で弾力的な働き方の検討

119 子どもが輝く未来の実現に向けた子どもの貧困対策の推進 ～未来基金の造成と子どもの貧困対策への活用～

- ・子どもの貧困対策推進プロジェクトチームによる「子どもが輝く未来へのロード

- マップ」の進行管理など、子どもの貧困対策の推進
 - ・児童養護施設入所児童等の自立支援、子ども食堂や子どもの学習への支援など、「子どもが輝く未来基金」を活用した取組・事業の推進
- 124 放課後児童クラブ（学童保育）の整備促進など放課後児童対策の充実、長期休み期間中の児童の居場所の確保**
- ・放課後児童クラブの整備や運営費への助成など、放課後児童クラブの充実及び整備促進
 - ・認定資格研修やキャリアアップ研修の実施など、放課後児童支援員等の資質向上
- 129 児童虐待の未然防止や早期発見・早期対応、児童相談センターの機能強化による児童虐待事案への適切な対応、保護した児童の家庭的養護の推進、被虐待児の家族再統合の支援**
- ・市町村の子ども家庭相談体制の充実支援による児童虐待の未然防止と、事案認知時の速やかな安全確認と児童相談センターへの通告、事前照会の徹底などによる児童虐待の早期発見・早期対応
 - ・児童相談センターの専門職員の増員及び専門性の向上や弁護士との連携などによる児童相談体制の強化、合同訓練の実施や児童相談センターと警察との協定に基づく情報共有による児童相談センターと警察との連携強化
 - ・里親等委託の推進や児童養護施設の高機能化・多機能化など、家庭的養護の推進
- 135 愛知県がんセンターを中心としたがん診療連携体制の充実、次世代のがん予防と医療の創出をめざす「がんにならない、なっても安心プロジェクト」の推進**
- ・診療機能や医療連携機能の強化を図る地域がん診療連携拠点病院の取組への支援による機能強化と、愛知県がん診療連携協議会の開催によるがん診療連携体制の充実
 - ・病院と研究所の協働による、ゲノム解析を基盤とした4つの重点プロジェクトの実施など、がんセンターにおけるプレジジョン・メディシン（精密医療）の推進
- 136 医療ツーリズムの推進**
- ・あいち医療ツーリズム推進協議会の開催、国際医療コーディネーターの育成、県内医療機関へのアドバイザー派遣や海外PRなど、愛知県の優れた医療技術の提供による医療の国際化の推進
- 137 医療提供・人材育成の拠点づくり、地域医療を担う看護職員育成、医療機器産業の育成など、医療プロジェクトの推進による長寿社会への対応及び医療基盤の整備強化**
- ・県内4大学病院等に対する支援、女性医師が育児をしながら働くことができる体制整備への支援など、先進的医療の提供・医療人材育成の拠点づくりの推進
 - ・あいち健康長寿産業クラスター推進協議会の運営、メディカル・デバイス産業振興協議会への参画など、「医療機器」「福祉用具分野」等の育成・強化
 - ・新型コロナウイルス感染症対策の一環として、入院医療体制の強化、外来診療体制の充実、PCR検査体制の拡充、医療機関・医療従事者への支援など、医療提供体制の強化を推進（2020）（★）

139 愛知県認知症施策推進条例に基づく総合的かつ計画的な認知症施策の推進、「あいちオレンジタウン構想」の推進による認知症予防・医療体制の充実、国立長寿医療研究センターと連携した認知症研究の促進

- ・認知症初期集中支援チームや認知症地域支援推進員の活動強化、認知症高齢者等行方不明者見守りネットワーク強化や介護保険事業所と地域資源との連携強化に係る研修会の開催、認知症診断後多職種協働支援のための人材育成に係る支援テキストの作成（2019）、認知症予防プログラムの開発・普及など、認知症対策研究・支援事業の実施
- ・国立長寿医療研究センターの新棟整備への助成による病床機能強化の支援

148 元気なシニア層の就労、地域活動などへの社会参加の促進

- ・高齢社会懇談会（2019）で出された意見を基に、3つの市町村モデル事業を実施（2020）するなど、高齢者社会参加推進事業の実施
- ・シルバー人材センターにおける就労機会の確保や、中高年齢離職者再就職支援セミナー、企業向けの高年齢者雇用推進セミナー、女性・高年齢者就職面接会の開催など、シニア層の就労に関する事業の推進

152 新たな特別支援学校や分教室の設置・検討など過大化の解消促進（瀬戸つばき特別支援学校の開校、みあい特別支援学校における教室の増設、西尾市内での知的障害・肢体不自由併置校の新設、岡崎特別支援学校の移転、豊田市内での知的障害新設検討）

- ・瀬戸つばき特別支援学校の開校（2019）
- ・みあい特別支援学校の増築校舎の供用開始（2020）
- ・豊橋特別支援学校潮風教室の開設（2020）
- ・2022年度の開校に向けた西三河南部地区新設特別支援学校の整備
- ・知多地区聾学校分校の設置に向けた基本設計・実施設計の実施（2020）
- ・岡崎特別支援学校の移転に向けた調査（2019）・基本設計（2020）の実施
- ・豊田市内での西三河北部地区特別支援学校の設置に向けた検討
- ・名古屋市立守山養護学校の校舎増築支援（2020）

153 医療的ケアのための看護師の拡充、長時間通学解消のためのスクールバスの増車の検討、特別支援教育における外部専門人材の活用など、特別支援学校での幼児児童生徒への支援の充実

- ・特別支援学校の非常勤看護師の増員や連絡協議会・研修会の開催など、医療的ケアの充実
- ・知的障害特別支援学校のスクールバスの増車による長時間通学の解消
- ・特別支援学校へのスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置など、児童生徒の心のケアの充実
- ・外国人生徒等教育支援員の配置や小型通訳機の配備など、外国人等語学支援の必要な幼児児童生徒への対応の充実

163 職業訓練や職業教育の充実などによる就労の支援

- ・「あいち障害者雇用総合サポートデスク」の開設（2019）・運営（2020）や中小企業応援障害者雇用奨励金の支給など、障害者の就労支援
- ・高等技術専門校における知的障害者対象の訓練コースの実施や愛知障害者職業能力開発校における精神・発達障害者対象訓練コースの新設（2020）、NPO、企業、

専門学校等を活用した訓練の充実など、障害者のニーズに対応した職業訓練の実施

- ・企業と連携した職業教育の推進、就労アドバイザーの拠点校への配置や知的障害特別支援学校への職業コースの設置など、特別支援学校における職業教育の充実強化と就労支援の充実

165 障害者芸術文化や障害者スポーツの推進

- ・あいちアール・ブリュット障害者アーツ展等の開催や障害者入所支援施設等での出前講座の開催など、障害者の芸術文化活動の推進
- ・愛知県障害者スポーツ大会や名古屋ウィメンズホイールチェアマラソンの開催、愛知ゆかりの2026年アジア競技大会等強化指定選手への遠征、競技用具購入等への助成など、障害者スポーツの推進

168 技能五輪国際大会の招致（2023年）

- ・2025年大会の招致に向け、招致機運を盛り上げるイベントやシンポジウム等の実施

169 あいち技能五輪・アビリンピックの連続開催（2019・20年）など、技能尊重気運の醸成、モノづくり人材の育成

- ・「技能五輪全国大会」と「全国アビリンピック」の両大会を2019年度と2020年度に愛知県での連続開催
- ・小・中学校、特別支援学校への技能五輪メダリスト等の派遣や少年少女技能大会の開催など、技能尊重機運の醸成・発展と次代のモノづくりを支える人材の創出

176 産業振興の強化による雇用の創出と安定の推進、及び正規雇用の拡大と非正規労働者の処遇改善の促進

- ・産業労働計画に基づく産業政策と雇用政策の一体的な運営
- ・就職氷河期世代の就職・正社員化の実現に向けた支援（2020）や「ヤングジョブあいち」におけるワンストップ支援、生活困窮者の就職支援などによる、正規雇用の拡大と非正規労働者の処遇改善に向けた取組の推進
- ・愛知労働局との連携強化や、行政・労働者団体・使用者団体による政労使協議会の開催
- ・雇用環境の悪化により離職を余儀なくされた方等を対象とした地域別小規模就職面接会の開催、就職活動が制限されている新規学卒者等を対象としたウェブ版合同企業説明会の開催（2020）（★）
- ・働き方の見直し支援として、中小企業等へのテレワークに関する専門家派遣、出張相談会及びテレワーク・スクールの開催（2020）（★）

179 外国人労働者・技能実習生への総合的な雇用支援（愛知労働局や中部経済産業局・経済界・労働団体など関係機関と連携した外国人材の受入れ・共生に係る協議会の設置、制度の適正化の周知、技能検定制度の周知、技能講習の実施など）

- ・あいち外国人材適正受入れ・共生推進協議会、同労働環境ワーキンググループの開催
- ・外国人雇用マニュアルの配布、企業向け外国人雇用セミナー、定住外国人の就職面接会の開催など、外国人雇用の促進
- ・外国人技能実習生の受入企業等への講師としての熟練技能者の派遣など、外国人

5. 観光あいち・魅力発信

- 180 新たな「あいち観光戦略」を策定 ～魅力的な観光資源の磨き込み・ブランド化の推進など、観光振興の取組をさらに戦略的に推進**
- ・「あいち観光戦略」に基づく観光振興の推進と新たな「あいち観光戦略」の策定・推進
 - ・動画広告の配信など観光デジタルマーケティングの推進（2020）
 - ・首都圏・関西圏や女性をターゲットとした魅力発信、近隣県の有力観光地を利用した本県観光地への誘導など、観光資源の充実とブランド化の推進
 - ・「愛知デスティネーションキャンペーン（アフターキャンペーン）」（2019年10月から12月に展開）を核とした愛知県大型観光キャンペーンの実施（2019）
 - ・観光関係者や交通事業者等と構築する「愛知観光プラットフォーム」を活用した観光プロモーションの推進（2020）
 - ・観光消費の喚起に向けた取組の推進（2020）（★）
- 182 あいち山車まつり日本一協議会を核とした愛知の山車文化の保存・継承・情報発信**
- ・シンポジウム・公開イベント・講座の開催、クラウドファンディングの活用支援、山車まつりポータルサイトでの情報発信（多言語発信）、山車文化次世代育成事業の実施、山車まつり図鑑の作成（2020）など、あいち山車まつり日本一協議会の取組の推進
- 183 自動車・航空宇宙を始めとする産業観光、及び三英傑・合戦等による武将観光の推進**
- ・「サムライ・ニンジャフェスティバル」等の武将観光イベントの開催、「徳川家康と服部半蔵忍者隊」を通じた忍者観光の推進、「武将のふるさと愛知」の全国発信など、武将観光の推進
 - ・県内や首都圏でのイベント、シンポジウムの開催など、愛知のお城観光の推進（2020）
 - ・広域での情報発信や地域イベント等を活用したPRなど、街道観光の推進（2020）
 - ・産業観光・武将観光施設を巡るスタンプラリーの実施やあいち航空ミュージアムの運営など、産業観光の推進
- 184 外国人旅行者の現地観光レップなどを通じたグローバルな誘客促進**
- ・欧州、米国・オーストラリアのPR事業者を活用した定期的な情報発信、メディアイベントの実施（2019）、旅行博やイベントへの参加、観光現地セミナーの開催（2020）など、「ハート・オブ・ジャパン」をキーワードとした海外での知名度向上と訪日外国人の誘客促進
 - ・海外の現地事情に精通した事業者を「観光レップ」として、タイ・ベトナム・インドネシア・フランス・アメリカ・オーストラリアに設置（2020）
 - ・愛知の観光資源の画像・映像アーカイブの制作（2020）
- 185 外国人旅行者が安心して滞在できる受入れ環境の整備 ～言語・デジタルネッ**

トワーク・宗教への対応など～

- ・観光関係事業者向けの電話通訳、多言語表記を支援するための翻訳サービスや外国人旅行者からの問い合わせに対応する愛知県多言語コールセンターの設置、インターネット環境の利便性向上、災害時の情報収集支援のための無料公衆無線 LAN に簡易に接続できる多言語対応アプリの配信など、外国人旅行者の受入環境の整備促進

193 名古屋コーチン、抹茶、小麦「きぬあかり」などあいちの農林水産物のブランド力強化と需要拡大

- ・県産農林水産物（名古屋コーチン、花、抹茶、小麦、あさり、うなぎ等）を使用したメニュー開発等による販路拡大や、消費拡大イベント等による魅力発信と需要創出など PR 活動の推進
- ・農林水産物等の地理的表示（GI）保護制度への登録支援

197 大高緑地のイベント施設の整備など、県営公園の民間活力の活用などによる魅力向上

- ・大高緑地におけるプール跡地の利活用検討・調整、小幡緑地における民活導入施設の調整及び関連施設整備（2019、2020）など、県営都市公園における民間活力導入の推進

6. 文化・スポーツの振興

208 あいちトリエンナーレ 2019 の開催と発信力の強化

- ・「あいちトリエンナーレ 2019」の開催（会期：2019 年 8 月 1 日～10 月 14 日（75 日間）、テーマ：情の時代 Taming Y/Our Passion、会場：愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋市内のまちなか（四間道・円頓寺）、豊田市（豊田市美術館及び豊田市駅周辺））（2019）
- ・新・国際芸術祭（仮称）に向けた新たな組織の立ち上げ、開催準備（2020）

211 県立芸術大学のより一層の活性化 ～新デザイン棟の整備（2019 年 4 月開設予定）、教育研究の充実（メディア映像専攻の新設）、芸大のブランドの確立、及び地域貢献の推進～

- ・新デザイン棟の供用開始（2019 年 4 月）に伴う新たなデザイン教育の実施（2019、2020）
- ・美術学部デザイン・工芸科の専攻・領域の見直しによるメディア映像専攻の新設の準備、教育環境の向上のための新彫刻棟整備に向けた基本設計（2020）など、教育研究の充実
- ・大学の芸術活動などの効果的な発信や SNS を活用した情報発信などによる芸大のブランドの確立と、栄サテライトギャラリーを活用した地域貢献の推進

214 愛知を代表する朝日遺跡の魅力発信する、新たな貝殻山貝塚資料館等の整備と名古屋市（歴史の里 しだみ古墳群）等との連携による古代のロマン発信

- ・あいち朝日遺跡ミュージアムの開館（2020）
- ・朝日遺跡に関する講座や出土品展の開催、歴史の里しだみ古墳群との連携協定による古代ロマン創生のための取組の推進など、朝日遺跡、志段味古墳群の魅力の発信
- ・断夫山古墳の保存・活用に向け、名古屋市と共同で発掘調査を実施（2019、2020）

- 215 新体育館の整備** ～1万人を収容でき国際大会を常時開催できる多目的アリーナに～
- ・国際大会を開催するために必要な規模・機能を有し、現体育館が紡いできた伝統や歴史をさらに発展させていく新体育館の2025年夏オープンに向けて、PFI手法による整備・運営の事業者を選定(2019、2020)
- 220 スポーツ関係大学や専門機関との連携強化による2020年に向けた県内アスリートの育成**
- ・遠征、競技用具購入等の助成、大学、企業や競技団体と連携した実技指導等を通じた愛知ゆかりの2026年アジア競技大会等強化指定選手への支援
 - ・キッズ・ジュニア及びユースを対象とした、競技体験プログラム・専門競技プログラム・スポーツ教養プログラムの実施(2019、2020)、トップコーチ招聘事業の実施(2020)など、トップアスリートの発掘・育成
- 221 第76回国民体育大会冬季大会の開催(2021年)、大会レガシーの継承**
- ・第76回国民体育大会冬季大会の開催(会期:2021年1月27日～31日、開催地:名古屋市、豊橋市、長久手市)
 - ・大会報告書の作成など、大会レガシーの継承
- 222 第20回アジア競技大会の開催(2026年)、大会レガシーの継承**
- ・愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会設立(2019年5月30日)や大会開催基本計画の策定(2019)、大会のPR、大会運営に関する諸計画の検討、選手村後利用に関する検討(2019、2020)など、大会の開催に向けた準備の推進
 - ・大会前、大会期間中、大会後のそれぞれに取り組むべき地域活性化の方向性を定めた「地域活性化ビジョン」の推進による大会レガシーの継承
 - ・開催可能性の検討調査の実施など、アジアパラ競技大会の開催に向けた検討
- 224 県産業の強みを活かしたモータースポーツ(自動車レース、航空スポーツ)の振興、WRC世界ラリー選手権の誘致**
- ・ラリージャパン2020テストイベント「Central Rally Aichi/Gifu 2019」の開催(2019)
 - ・FIA世界ラリー選手権(WRC)「ラリージャパン」の成功に向けた開催機運の醸成、大会会場の盛り上げなど、開催支援の実施(2020)

7. あいちのグローバル展開

- 229 友好・協力関係にある国・地域・機関との交流の推進、特に関係を深めることが望まれる国・地域・機関を対象とした新たなパートナーシップの構築**
- ・オーストラリア・ビクトリア州、中国・江蘇省との友好提携40周年記念事業の実施(2020)
 - ・広東省、山東省、ベトナム、タイ、韓国・京畿道、アメリカ・テキサス州、ワシントン州、インディアナ州、ケンタッキー州、ベルギー3地域、インド、インドネシア、シンガポール、フランス・オクシタニー地域圏などとの交流の推進
- 231 アジア地域からの技術系留学生など、外国人留学生の獲得、就職支援・地域定着**

- ・留学生に対するインターンシップの実施や企業見学ツアーの開催、企業向け留学生生活用講座の開催や企業と留学生の交流会の開催、留学生への学費、滞在費等の支援など、県内企業の留学生生活用によるグローバル化の推進と留学生の就職支援の推進
- 235 外国人県民が安心して暮らせる環境の整備（地域における初期日本語教室の実施、多文化子育てサロンの設置促進、あいち医療通訳システムの運営、災害時の多言語支援センターの設置運営等）**
- ・あいち外国人材適正受入れ・共生推進協議会、同生活環境ワーキンググループ、同日本語学習・日本語教育ワーキンググループの開催
 - ・地域における初期日本語教育モデル事業の実施や「あいち外国人の日本語教育推進会議」の開催、あいち地域日本語教育推進センターの設置（2020）など、地域における日本語教育の推進
 - ・多文化子育てサロン設置促進事業の実施など、外国人の子育て支援の充実
 - ・外国人県民早期適応推進事業の実施（2019、2020）や外国人向け生活設計支援冊子の作成（2019）など、外国人県民の日常生活等の支援の推進
 - ・あいち医療通訳システムの運営など、外国人のための医療機関の利用の促進
- 237 外国人の子どもの教育の充実（小中学校における日本語教育適応学級担当教員の配置、日本語教室の運営費等の助成、外国人児童生徒の就学支援活動の支援等）**
- ・日本語教育適応学級担当教員の配置や語学相談員の派遣など、公立小中学校における外国人児童生徒への教育の充実
 - ・外国人生徒等教育支援員や就労アドバイザーの配置、小型通訳機の配備など、県立学校における外国人幼児児童生徒への支援

8. 安全・安心なあいち

- 238 災害時における市町村への支援体制の強化、市町村域を越える広域的な支援体制の強化**
- ・訓練等を通じた検証や関連計画の改定を踏まえた「南海トラフ地震における愛知県広域受援計画」の検証・見直し
 - ・地域の多様な主体が連携して風水害等に備える防災体制の構築など、自主防災組織の育成・強化
 - ・大規模災害時に全国からの応援人員や物資等を円滑に受入れ、被災地域の防災拠点に迅速かつ的確に供給するため「後方支援を担う新たな防災拠点」の整備に向けた検討の実施（2020）
- 243 ゼロメートル地帯における広域的な防災拠点の整備促進**
- ・旧永和荘跡地（愛西市）の敷地造成・地盤改良、西尾市行用町における用地取得・実施設計の実施など、ゼロメートル地帯における広域的な防災拠点の整備促進
- 250 住宅や学校施設、大規模建築物、避難路沿線建築物等の耐震化の促進**
- ・住宅、大規模建築物、避難路沿線建築物等の耐震診断費用や耐震改修費用に対す

- る補助の実施など、耐震改修促進計画に基づく施策の推進
 - ・危険な民間ブロック塀の除去等に対する補助の実施（2019、2020）、学校のコンクリートブロック塀の撤去（2019年度で完了）
- 256 消防学校の整備・長寿命化による教育機能の充実**
- ・消防学校の実践的訓練施設整備や資機材整備の推進など、教育機能の充実強化（2019、2020）
- 262 交通指導取締および交通安全施設整備等の取組強化による交通安全の推進**
- ・通学路、交通事故多発路線などへの優先的な道路標識・道路標示の整備・更新や信号灯器のLED化
- 264 高齢者等に対する交通安全教育などの充実**
- ・啓発イベントの実施や運転免許証の自主返納制度の周知、後付け安全運転支援装置の購入設置費用に対する補助制度の創設（2020）など、高齢者の交通安全対策の推進
 - ・あおり運転等危険運転防止キャンペーンの実施（2020）など、法令違反、悪質危険運転の根絶
 - ・啓発DVD・VRを活用したキャンペーンや参加体験型イベント等の実施など、車両運転中の「ながらスマホ」対策の推進
 - ・交通安全啓発パレードやキャンペーンの実施など、原付・自動二輪車の事故防止対策の推進
- 266 警察署（田原、豊田、愛知、蟹江、蒲郡、西尾、津島、豊川）等の建替え等による警察力の強化**
- ・地域の治安や災害時の活動拠点としての機能強化のため、老朽化や狭隘化等が生じている警察署（蟹江（2019 供用開始）、蒲郡、西尾、津島、豊川、岡崎）の建替えの推進
- 267 交番の建替えの計画的な推進**
- ・地域住民の安全・安心を守る交番・駐在所の建替えの計画的な推進
- 269 子ども・女性・高齢者等の防犯対策の充実**
- ・通学路の点検や危険箇所の把握、こども110番の家の普及促進など、通学路の安全対策の推進
- 273 性犯罪・性暴力被害者支援の充実**
- ・性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター「性暴力救援センター日赤なごやなごみ」への運営支援や救命救急センターへの性暴力被害者支援看護師（SANE）の設置促進、性暴力被害者に対する医療費の公費負担（2020）など、性犯罪・性暴力被害者支援の充実
- 280 危機管理の視点に立った家畜防疫体制の強化**
- ・養豚場への簡易更衣室の整備支援など、生産現場における安全・安心の確保（2020）
 - ・CSFの発生に伴い経済的な損失が生じた農家への支援や国の早期出荷促進対策に係る農家への支援、畜産総合センターの新豚舎の整備（2021年度竣工予定）や農業総合試験場のイノシシ侵入防止柵の整備など、CSF緊急対策の実施（2019）

- ・県内飼養豚に対するCSF ワクチンの接種など、CSF 対策の実施 (2020)

9. 環境首都あいちの推進

283 FCV・FCバス・FCフォークリフトの導入促進

- ・旅客・貨物運送事業者や中小企業等の事業者がFCV、FCバスを導入する経費に対する補助の実施、2019・2020年度に新車新規登録されたFCV、FCバスに対する自動車税の課税免除など、FCV、FCバスの普及促進
- ・水素ステーションの整備・運営に対する補助、燃料電池フォークリフトの導入に対する補助、燃料電池フォークリフトの普及モデル構築のための実証の実施など、FCV、FCバス、FCフォークリフトの導入促進

284 住宅用地球温暖化対策設備の導入促進、住宅のスマートハウス化の推進

- ・スマートハウス、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH) に関する設備等の導入支援

287 食品ロス対策でごみゼロの促進

- ・食品ロス削減イベントの開催、環境学習プログラムによる啓発 (2020)、食品ロス量調査の実施 (2019、2020) など、食品ロス対策の推進

288 COP10 (2010) で採択された生物多様性保全の国際目標「愛知目標」(2011～2020) の達成に向けた取組、開発と生物多様性保全の調和を実現する「あいち方式」の普及、ポスト愛知目標に向けた取組等の強化

- ・「あいち生物多様性戦略 2020」に基づく取組の推進と「新あいち生物多様性戦略」の策定・推進 (2020)
- ・ウェブ会議の開催による連合メンバーとの意見交換・取組のステップアップやCOP15の準備会合への参加など、愛知目標達成に向けた国際先進広域自治体連合協働事業の実施
- ・生物多様性保全の取組成果を広く発信する「未来へつなぐ『国連生物多様性の10年』せいかりレーキックオフイベント」の開催 (2019)
- ・ユースの活動支援や生物多様性とSDGs多世代フォーラムの開催など、生物多様性からのSDGs推進 (2019、2020)

289 指定管理鳥獣対策の強化

- ・ニホンジカ及びイノシシの広域的かつ集中的な捕獲の実施など、指定管理鳥獣捕獲等事業の推進

292 持続可能な開発のための教育 (ESD) の取組促進 ～ESD ユネスコ世界会議の成果を生かした環境首都あいちを担う人づくりの強化、及びユネスコスクールの一層の活性化～

- ・未就学児童、高校生、大学生、中高年・シニアといった世代に応じた環境学習の実施など、環境首都あいちを担う人づくりの推進
- ・SDGs推進フェアの開催による環境面からのSDGs普及啓発 (2020)
- ・ユネスコスクール支援会議や交流会の開催など、ユネスコスクールの活性化

10. 地方分権・行財政改革の推進

- 295 県と名古屋市が一体的に機能強化を図る「中京都構想」の推進と、自立する大都市圏に向けた取組
- ・2040年頃の社会経済を展望し、2030年までの重点的な政策の方向性を明らかにする次期あいちビジョンの策定（2020）
 - ・中京都構想に向けた名古屋市との連携など、中京大都市圏づくりの推進
- 296 世界と闘える大都市圏として発展する上で必要な施策を自立的に実施していくための国からの権限・財源の移譲
- ・地方創生に向けた目標や、それを実現していくための具体的な施策・事業を提示する、第2期「人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進
 - ・地方分権改革に関する「提案募集方式」等を活用した国から地方への権限移譲や義務付け・枠付けの見直し等及び権限に見合う税財源の移譲の国への要請
- 297 特区・規制緩和について愛知らしさを生かした国への提案強化と実現
- ・国家戦略特別区域計画に位置付けられた取組の実施や具体的な取組の計画への位置付け、新たな規制緩和の国への提案など、国家戦略特区の推進
 - ・設備等投資促進税制の適用期限の延長や税制措置の対象範囲の拡大、重点的な金融支援などの国への要請など、国際戦略総合特区「アジア No.1 航空宇宙産業クラスター形成特区」の推進、新たな総合特区計画の作成
- 300 現行「しなやか県庁創造プラン（愛知県第六次行革大綱）」の推進徹底、次期行革大綱（2020～2024）の策定（AI やロボティクスなど ICT の活用、働き方の見直し、更なる民間活力の活用等を軸に）
- ・「しなやか県庁創造プラン」の推進徹底と次期行革大綱の策定（2019）
 - ・「あいち行革プラン2020」の推進徹底（2020）
- 306 公共施設・社会インフラへの民間活力の導入～運転免許試験場（平針）、環境調査センター・衛生研究所、県営住宅の建替えなど～
- ・PFI手法を活用した「運転免許試験場（平針）」「環境調査センター・衛生研究所」の供用開始（2020）、「県営住宅」の建替え
- 312 AI やロボティクスなど ICT を駆使した県庁の「働き方改革」の推進（効率的で多様な働き方の実現）
- ・行政事務へのRPA導入、ビジネスチャットの試行導入、モバイルワーク及び在宅勤務の試行実施など、ICTを活用した働き方改革の推進

東三河の振興

- 313 東三河県庁を軸とした連携の強化と「東三河振興ビジョン」の推進
- ・将来ビジョン等の進行管理や主要プロジェクト推進プランの策定などを行う東三河ビジョン協議会の開催、次期将来ビジョンの検討（2020）
 - ・東三河への「新しい人の流れ」の創出、東三河スポーツツーリズムの推進（2020）など、東三河8市町村及び東三河広域連合等と連携した「東三河振興ビジョン」の

推進

315 次世代産業の育成・振興

- ・東三河スタートアップ・サテライト支援拠点検討プロジェクトチームを設置し、当地域のサテライト支援拠点について検討を推進（2020）

323 三河港の機能強化、港湾計画の改訂への取組

- ・神野西地区ふ頭用地の整備やガントリークレーンの耐震化、蒲郡地区の岸壁の整備、御津地区ふ頭用地の整備など、港湾施設の整備
- ・更なる国際競争力の強化を図るための調査の実施など、三河港港湾計画の改訂に向けた取組の推進

327 東三河高校教育プロジェクトによる特色ある学校づくりの推進

- ・新城東高校と新城高校を統合し、新城有教館高校を開校（文理と専門の7つの系列で多彩な教育を実践）
- ・時習館高校でのグローバルリーダーの育成
- ・豊橋西高校を総合学科に改編
- ・豊橋工業高校にロボット工学科を設置
- ・渥美農業高校であつみ次世代農業創出プロジェクトを実施
- ・新城有教館高校の開校（2019年4月）、あいちグローバルハイスクールの指定（時習館高校）（2020）、総合学科の設置（豊橋西高校）（2020）、ロボット工学科の設置（豊橋工業高校）（2020）、あつみ次世代農業創出プロジェクトの推進（渥美農業高校）（2020）など、東三河高校教育プロジェクトの推進

